

コラム3 農業者による販売の工夫

農業者は農産物を生産するだけでなく、消費者に直接販売したり、加工品を作ったり、農家レストランで食べてもらうなど、様々な取組をして、収入を増やすように工夫しています。



▲地域の農産物を持ち寄った直売所



▲自家製の米粉を使ったサブレ



▲観光農園の果物を使ったパフェ



▲農家カフェで提供されるランチプレート

コラム4 都市と農山漁村の交流

自然・歴史・文化、郷土料理など豊かな地域資源を活かして都市と農山漁村の交流が行われています。毎年、多くの子どもたちが農山漁村に滞在し、農林漁業体験等を行っています。

●地域が誇れる体験や伝統文化を調べてみよう

住んでいる地域で体験できることを調べて地域の宝・魅力を発表してみましょう。



▲狐の絵付け体験



▲タコ捕り体験



▲生ハムづくり体験

県内で行えるユニークな体験は、にいがたグリーン・ツーリズムの公式Webサイトで紹介しているよ!

【Webサイト】



●なりわいの匠を探してみよう

キミの地域にはどんな「なりわいの匠」がいて、どんな「わざ」を持っているのかな。



▲大根からし巻きづくり体験



▲稲わらのクリスマスリースづくり体験

県内には、「なりわいの匠」と呼ばれる農林漁業体験インストラクターがいます。農山漁村の暮らしの中で培われた高い技術や技能を持った方を県知事が体験指導者として認定し、約1,350人が活躍しています。

県のWebサイトを見てみよう! 各市町村の「なりわいの匠」が掲載されてるよ!